



八景中学校だより

# 四季彩

第8号

令和7年10月23日(木)

三田市立八景中学校

## みんなでやるっておもしろい～41回めの体育大会～

抜けるような青空、輝く日差し、41回めの体育大会。大会スローガン「飛翔～あきらめんなよ！どうしてそこでやめるんだ～」には、「自分たちはやれるんだ」という強い思いと、「あと一息がんばる」という周りへの感謝や仲間との連帯感が込められました。そのスローガンを体現するかのように、515人の八景中生は、どこまでも体育大会を楽しむことをあきらめなかった。



スピードを競うリレー、力を試す綱引き、技術や工夫が必要な玉入れ、声と心をつなぐ大縄跳び。どの演技も、それぞれの体と心の力を一点に集めて、1つのことに没頭した瞬間でした。弾ける若者のエネルギーは、観客の視線をくぎ付けにしました。ブロック席での応援は、学年を超えて大盛り上がり。勝って喜び飛び跳ねる。負けても相手を称え、仲間の善戦を喜び合う。さわやかな風がグラウンドを駆けぬけました。

印象的だったのは学年種目。各学年で趣向を凝らし、スポーツとしての競技性と楽しさを追求したルールの下で、一人一人が考え工夫してチームのために力を合わせ、夢中になって体を動かしました。笑顔と声援がグラウンドに溢れました。



また、一人一人が係として参加者としてこの体育大会を支えたことも見逃せません。準備係や審判、放送係の人たちが、準備の段階から自分の役割をきっちり果たすことでこの体育大会は実施できたのです。さらに、閉会后、美化係の人が一人一人のイスの脚を雑巾で丁寧に拭いてくれた姿も、この日の心に残るシーンでした。

中心となって体育大会を引っ張ってきた3年生。集合の時の「早く集まって～」「○ブロック集合しました」の声は、八景中のリーダーにふさわしいふるまいでした。その姿を見た2年生は、きっと次のリーダーとしての自覚が芽生えていることでしょう。1年生は、先輩になるイメージが湧いてきたことでしょう。こうして、伝統って作られていくのです。

体を動かすって楽しい。声をあげるってうれしい。みんなでやるっておもしろい。あきらめない気持ちって輝いている。515人の全力が、見ている人にたくさんのメッセージを届けることができました。515人の生徒と見に来られたたくさんの方々で、41年めの一步を八景中の伝統として重ねることができました。感謝です！

閉会式後、グラウンドから校舎に帰る途中で聞こえてきた「あー、楽しかった」のつぶやきが今も耳に残っています。

次は文化祭、ここでもみんなでやって、みんなで楽しみ、みんなで輝くことを期待します。

## 大事なことは、、、～ノーベル賞受賞の先生から～

10月6日、8日の夜、関西出身の2人の科学者がノーベル賞を受賞したニュースが流れてきました。大阪大学の坂口志文先生は、「制御性T細胞」の発見で生理学・医学賞を受賞。続いて、京都大学の北川進先生が「金属有機構造体(MOF)」の開発で化学賞を受賞されました。

私が興味を持ったのは、坂口先生の記者会見です。記者と坂口先生とのやり取りで、私の心に残り、みなさんにぜひ伝えたいものを書きます。

記者：科学者を志す子どもたち、将来の科学者の卵に向けて、どういうことを伝えたいか？

坂口：世の中には、おもしろいこと、興味をそそることがたくさんある。芸事、スポーツ、我々がやっているサイエンスでもいいと思う。そういうものを、持続して、興味を持ち続けているいろいろな試みをしていると、だんだん興味もより洗練され、強くなっていく。

ですから、自分が興味のあることを大切に。それをずっと続けることによって、また新しいものが見えてくる。自分の中で興味っていうのがだんだん形がついて、はっきりしてくる。気がついたら、非常におもしろい境地に達してくる。そうすると、どんな分野でもおもしろい。

記者：先生の座右の銘、信念のようなものを聞かせてほしい。

坂口：四字熟語のような信念はなくて、自分に言い聞かせるとすれば、「1つ1つ」ということ。研究の実験も論文も書かないといけないことはたくさんあるが、1つ1つ仕上げていく。

もう1つ、10月7日の新聞記事から。坂口先生は大学受験に失敗し、1年間、地元（滋賀県長浜市）の公共施設などで勉強を続けたとのこと。そのことを振り返って「分からないことがあると自分で考えざるを得ない。自分でものを考えるきっかけになった。」

「自分で考える」「興味をもつ」「続けてやる」「1つずつ仕上げる」ノーベル賞の受賞というとてもでなくすごいものですが、それを成し遂げるのは、今の私たちの生活や目の前のことにも通じる

ことだと思います。身近な関西出身の先生から、「どんなことでも、挑戦と地道な努力が大事だ」と教わったように思います。

## 11月の予定

KS：子どものサポーター、SC：スクールカウンセラー  
SSW：スクールソーシャルワーカー

日	曜	学校行事 【下校：16時45分】	給食	部活	教育相談
1	土				
2	日				
3	月	文化の日			
4	火		123	×	SC
5	水	3年アスリート派遣による授業（サッカー） 英語科研究授業（5H）	123	○	外語指
6	木	三田市音楽会	123	×	
7	金		123	○	SSW
8	土	市英語スピーチコンテスト（ウッディタウン市民センター） 市総合防災訓練 七よう祭り			
9	日				
10	月	3年第2期web出願テストラン（～11/28）	123	×	
11	火	丹有音楽会 テスト1週間前 教育相談週間	123	×	SC
12	水		123	×	SSW外語指
13	木	上野が原特別支援学校居住地交流	123	×	
14	金		123	×	
15	土	県駅伝競走大会（奥神鍋） Friendship Day in SANDA			
16	日				
17	月		123	×	SC
18	火	期末考査	-	×	
19	水	期末考査 学校運営協議会	-	×	外語指
20	木	期末考査 創立記念日	123	×	
21	金	2年校外学習（神戸市）	13	○	
22	土				
23	日	勤労感謝の日			
24	月	振替休日			
25	火	専門委員会	123	×	SC
26	水		123	○	SSW外語指
27	木		123	×	
28	金	全校集会 3年スパトレ 安全点検の日	123	○	
29	土	三田市児童生徒作品展（～12/1）			
30	日				

<12月の主な予定>

4：進路検討会 10：生徒会選挙 16～22：個人懇談 23：大掃除  
24：終業式 25～：冬季休業（～1/7） 26：仕事納め  
12/29～1/3：学校閉庁

## 日本のノーベル賞について

Web 上では、  
削除して  
掲載します。